

電子部品・デバイスの実装



● LED 電球・LED 照明の製造販売とプリント基板実装、部品実装

加美電機株式会社

▶TEL: 0795-35-0071 FAX: 0795-35-1981

▶URL: <http://www.kamidenki.jp>

日本の技術力が灯すあかり「レス球」で社会に貢献

ここが
スゴイ!

バッテリーを内蔵し停電後も数時間室内を明るく保つ、停電対応 LED 電球「レス球」。一般的な家庭の電球ソケットにセットできる画期的な商品で、高輝度タイプやフォトセンサーを取り除いたものなど、様々なタイプをラインナップする。これを支えるのは創業以来、電子基板分野で培ってきた加美電機の確かな技術力である。



チップ実装ライン

停電対応の防災 LED 電球「レス球」

事業概要と躍進の契機

電子基板の専門工場として、多品種小ロットに柔軟に対応する

電子基板の専門工場として、1983年に加美の地で創業。製造にあたっては、部品調達から実装・組立、検品、梱包までを一元管理し、確かな品質でユーザーに届けている。これらの基板は、タッチパネル製品、カーナビ、OA 機器、ATM に実装され、多品種小ロットにも柔軟に対応できる点が同社の強みである。とりわけ、工作機械用などの特殊な大型基板の製造を得意としている。

会社の強み・主力商品など

停電時も消えないバッテリー内蔵型 LED 電球

創業以来培ってきた社内技術を、安心・安全な社会づくりにつなげるため、LED など自社製品にも展開した。阪神淡路大震災を機に取り組んだ。ニッケル水素電池を内蔵し、災害などの停電時に 1～3 時間点灯し続け、取り外すと懐中電灯としても使用できる。製品改良、コストダウンを図りつつ、新たにシーリングライト、シャンデリア製品などの開発にも取り組んでいる。

今後の事業展開

LED 照明分野に注力し、自社ブランド製品比率を高めていく

今後も、LED 照明分野に力を注ぎ、自社ブランドの製品比率を高めていくことを目指している。また、将来的にはアジアへの展開も視野にいれ取り組んでいく意向である。

●企業プロフィール

〒679-1202
兵庫県多可郡多可町加美区熊野部223番地の13
代表取締役社長 池田 一一
設立:1983年(昭和58年)
従業員数:148名
資本金:4,600万円

企業メッセージ

根気よく、あきらめずにモノづくりを続けていくことが大切だと考えています。現在、省エネ・防災というキーワードで注目される「レス球」も、そんな製品の一つだと考えています。

代表取締役社長 池田 一一

